

草木あふれる三千坪の邸内をめくりながら、
体感し手にして感じる歴史の旅を心ゆくまでお楽しみください。

【史跡内設備のご案内】

おみやげ

懐かしい旧家のぬくもりの中、お庭を眺めながらお抹茶をいただけるお抹茶店、オリジナルの青柳ソフトクリームや青柳ぜんざい、クリームソーダなども楽しめます。

食の文化

秋田の食文化を今に伝える、伝統300余年続いた料理。さらさらとした味と繊細の食感を堪能してください。

金づね

アンティークな雪割風の牛コーヒーなどが楽しめる喫茶室。

貸衣装

伝統工芸品販売

青葉市場

無料体験メニュー

刀・月刀磨の体験 変体験

産地体験 青森織再生

有料体験メニュー

母屋ガイドツアー きものレンタル

着物着体験 お抹茶



【秋田郷土館】

懐かしい旧家を体感
あたたかな重宝の暮らしを
今に伝える郷土館。2階は歴史資料の展示、1階は美しい庭を眺めながらお抹茶を楽しむの寄席や伝統工芸品の紹介販売も実施しています。

【武家道具館】

武家の暮らしを学ぶ
武家の心に触れる
土蔵掘出した館内には、当時の武士の生活感を伝える武家道具が並んでいます。青柳家に代々伝わる文庫書箱や押通し、他物、絵巻、それらの道具を、さらにその時代を色々に生きた人々の姿を後手に物遣っています。

【ハイカラ館】

懐かしいハイカラ文化が目の前に広がる

平賀源内、小田野直武との角隠ゆかりの先人の私的書斎としてハイカラ空間を築いてくつアンティークミュージアム。時代を超え、書き込まれた匠の技と造形美を堪能し、お土産品のコレクションで。



【奥の院】
万延元年、藩への参勤が通らる特別に書かれた青柳家公儀門。門はその家の位や威を表すにすぎないが、上臈武士にしか書けない厚皮で時雨高きりりは、青柳家の誇りでした。そして今、その遺した面影の象徴となり人々の愛を尚り続けています。

【青柳家母屋】
青柳家母屋は、約〇〇年前の建築のままに、駆除が意匠を込められた暖房や意匠のこしらえた土間、産産を展覧館にほどよいお庭の趣が感じられ、雪割風の産産と縁をたらし、武家らしい威風に満ちています。

【武器蔵】
武士の魂をしのぶ地に、この武器蔵には、青柳家のルーツを伝える青柳家道具や江戸時代からの重宝が収められています。室がおよそ六十間小屋、五輪落蓋出し、藤原高直による秋田郷土方、武家の骨子を織する重宝の武器には、武士としての誇りが宿っています。

【解体新書記念館】
1774年(天明4年)に、日本最初の本格的な洋医学書として発行された「解体新書」その内容を扱った「解体新書」の式上で青柳家の蔵にある小田野直武下、直武の複製と「解体新書」の附録、また直武と交友のあった人物の作品を展示いたしております。

【小田野直武像】
青柳家母屋には、小田野直武は、平賀源内に師事、秋田藩を藩立し「解新書」の挿絵を始めた、その名を高めました。西洋の挿絵法を取り入れ、後の洋画界に大きな影響を与え、秋田藩は、小田野直武と、時秋田郷土、佐賀藩によって完成されました。

【秋田郷土館】
秋田郷土館は、1974年に、日本最初の本格的な洋医学書として発行された「解体新書」その内容を扱った「解体新書」の式上で青柳家の蔵にある小田野直武下、直武の複製と「解体新書」の附録、また直武と交友のあった人物の作品を展示いたしております。

秋田県立青柳家母屋 資料提供: 秋田県立青柳家母屋